

●浦高25期会／新年会を終えて！

昨15日(水)午後6時30分から海鮮食堂・魚盛／大宮店にて「浦高25期会／新年会」を開催しました。今回も19名の同窓生が集まり賑やかに旧交を温めました。

最初に会の代表世話人・藤江昌嗣さんからの挨拶「皆さん、明けましておめでとうございます。



〔乾杯の音頭・藤江さん〕

皆さん、明けましておめでとうございます。昨年は秋に浦高百年の森で記念植樹をすることができ、私たち同期にとってはとても思い出に残る年でした。企画を担当してくれた井口さんをはじめ、当日参加してくれた皆さんに感謝します。今年も、こうして皆さんと会って昔話ができるのも健康だからこそです。今年1年も健康で過ごせることを祈って乾杯します。乾杯！」



また、今回の会場をセットしてくれた(株)ダイナックの野口武さんから「昨年から川越さん、藤岡さんとのご縁があって、このような同期の飲み会があることを知りました。高校時代は陸上部でしたが、体格を買われて大学と就職先のサントリーでラグビーをやっていました。現在は(株)ダイナックの監査部にありますが、当社は和食、洋食、イタリアンなどさまざまな形態での飲食を提供しています。大宮に4店舗、新都心に1店舗、浦和に2店舗ございますので、よろしければご利用ください。本日は、ワンランク上の料理と飲み物を用意しました。」と嬉しいサービスをいただきました。



〔野口さん(左)〕

同期会の良さは3つあると思います。

◆1 つは酒が進むに従って高校時代の思い出に浸ることができることです。私にとっては苦い思い出しかない高校時代なのですが、皆さんの楽しい思い出話を聞いているうちに私にとっても楽しかった瞬間が甦ってきます。

◆2 つ目の良さは、現役を引退してもさまざまな分野で活躍している仲間の話聞いて元気をもらえることです。

◆そして3つ目は、小さな絆や新しい思い出が次々と生み出されることです。

* * *

今回も、百年の森運営委員でもある井口 巖さんからの提案で「7月22日に予定されている『浦高百年の森・間伐』に参加して、みんなで記念樹の成長を確認するとともに、草刈の楽しさを味わい、その後は『簡保の宿』に寄って汗を流し、宴会を楽しもう」ということになりました。

そして秋の同期会は、加田 修さんからの提案で「ピアノが弾けるバーで、カラオケを歌いながら楽しもう」ということになり、広い人脈を持っている三宅隆志さんが「女性ピアニストを呼びましょう！」ということになりました。こちらは11月初旬を予定していますが、楽しい企画になりそうです。そう言えば、同期にも歌手がいました。ぜひ、声を掛けたいと思っています。

* *

●2017年の「浦高25期会」の予定は・・

- ◆5月28日(日) 同窓会総会の二次会にて全員集合！
 - ◆7月22日(土) 浦高百年の森にて記念樹の成長を確認し草刈りで汗をかき、簡保の宿にて宴会集合！
 - ◆11月初旬(平日) 与野でピアノ演奏を聞き、カラオケを歌うために全員集合！
 - ◆11月19日(日) 浦高百年の森間伐にて有志集合！
- 同期の皆さん、予定表に書き込んでください(ˆoˆ)

* *

●参加者からのひと言！ [いつも酔っつの要点筆記で間違いがあったらゴメン！]

- ◆藤岡 武さん：現在、緑のトラスト協会にいますが、理事長以下の役員全員が浦高卒業生という不思議な環境です。年会費1,500円の会ですので、ぜひ皆さん会員になってください。
- ◇高城政彦さん：1年2組で伏川先生のクラス、3年5組で森先生のクラスでした。今でも森組の会が行われており、毎年楽しみにしていますが、個人的には最近、少々ささくれ立っているような気がします。
- ◆八木英二さん：野口さんには息子が陸上部でお世話になりました。毎年、浦高ラグビーの応援に行っていますが、もう一歩のところまで花園を逃しました。もう一度、花園に行くことを期待しています。
- ◇若林 修さん：家族にさまざまなことがありましたが、私も前立腺がんの診断を受け、治療を受ける予定です。皆さんも、ぜひ、PSA検査を受けてください。
- ◆加藤泰則さん：歴史書を読む旅は西アジアから中国に進み、今は『史記』全8巻の1巻目を読んでいます。劉邦は62歳で死んでおり、我々と同じ年だったと知りました。今年中には『古事記』を目指そうと思っています。
- ◇加田 修さん：非常勤講師として大学で数学を教えています。高校時代はテニス部、中学時代は体操部だったので、今は2人で片方が持ち上げてヨガを行うアクロバットヨガをやっています。また、ピアノやボーカルの趣味、実益の株式投資と三兎を追っています。
- ◆金子寿男さん：済生会で医療や介護の現場を回っています。県庁時代は県内だけでの移動でしたが、今は全国各地を回り、今週末も名古屋への日帰りです。秋の百年の森は、間伐とけんちん汁でしたが、夏は草刈とスイカで、簡保宿のお風呂が楽しみですね。
- ◇岸 秀雄さん：木を育てていくのは良いことだと思います。今年は健康を優先しようと考えており、18段ギアの自転車で荒川を下ったりしています。葛西までだと往復60キロくらいの道のりですが、2時間程度です。18段あっても3段程度しか使いませんが・・。
- ◆山田 稔さん：60歳を過ぎたら、お金と健康、それと生き甲斐を見つけることが大切です。今年に入って明治、立教、大東文化、独協と各大学のゼミで就活面接の受け方について話をしています。一昨年の暮れに患った心臓は、同期の松崎靖司さんに見てもらっています。
- ◇井口 巖さん：学年理事を務めている井口です。昨年は百年の森での記念植樹に参加してくれてありがとうございました。ぜひ、これからも森に行って僕たちの記念樹の成長を見守ってください。

- ◆川越 晃さん：当会の会計です。桶川の下水道局に居ます。「キョウイクとキョウヨウ」の言葉ではありませんが、こうして今日も行くところがあることに感謝しています。地元でゴルフと一緒にやっていますが、スコアは140から始まり100に近づきつつあります。今日より明日と向上心を持つために勝負事をやるのは大切だと思います。
- ◇藤江昌嗣さん：昨年暮れにバレー部の先輩でもある綿貫さん(14回卒)が亡くなりました。昨年秋にも百年の森でけんちん汁をごちそうしてくれた先輩のご冥福を祈りましょう。バレー部の仲間とは年2回程度飲んでいますが、さまざまな人たちとのネットワークを大切にしたいと思います。
- ◆高崎 雅さん：現在、新規場にある木材の会社におり、新卒者の採用面接を担当しています。たくさんの新卒者を見ていますが、マニュアル通りの学生はダメですね。どんな形でも自分を持っている人材が欲しいですね。
- ◇井出彰夫さん：久しぶりに大宮西口に来て変わり方に驚きました。大宮東中出身なので、高校時代はこの辺りはどぶ板通りと言われていて歩けない場所でした。松戸に住んでいますが、92歳の父と87歳の母の介護で週1回大宮に通っています。午前中はスイミングスクールで指導、午後は慶応幼稚舎の子ども達にボランティア指導しています。
- ◆三宅隆志さん：Y市の教育相談所で所長を務めており毎月100人くらいの人たちと面談しています。浦和レッズのサポーターを23年やっていますが、昨年はホームでの全試合を観戦して記念バッジをもらいました。ゴルフ歴は10年ですが、ゴルフはマネジメントだと考えています。スコアは…!?
- ◇加納正敏さん：昨秋、百年の森で植樹をしましたが、多くの人たちが参加してくれました。トチノ木を植樹しましたが、100年、1000年と持ってくれることを期待しています。高校時代は野球部でしたが、現在はソフトボールをやっています。
- ◆増田裕司さん：T社に勤めていた者として今日はたいへん落ち込んでいます。役所の方には失礼ですがT社という組織は役所以上の組織だと思いました。正月以来、家族・親族以外の人と話すのは、今日が初めてなのでとても楽しみに来ました。

* *

今年もさまざまな企画で同期の皆さんと楽しいひと時を積み重ねてまいりたいと思いますので、どうぞ気軽にご参加ください。

次は**5月28日(日)**の同窓会全体総会と、懇親会後の二次会でお目にかかりましょう。

今回も、皆さんありがとうございました。

事務局：香田寛美 拝

